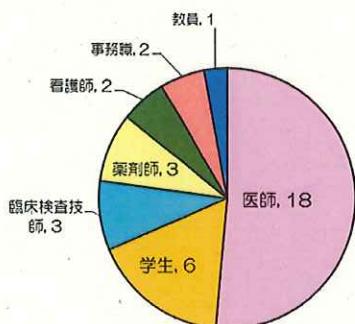


# 第5回臨床研究セミナーアンケート集計結果

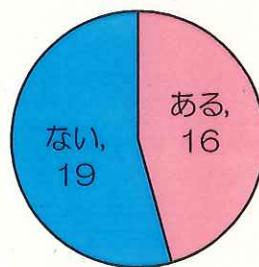
参加人数:76名(アンケート回収率:35/76=47%)

2012.9.24(月)開催

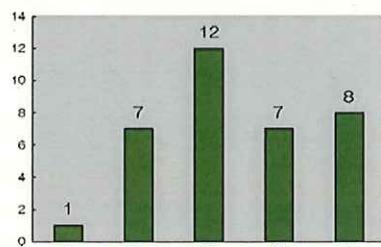
## I. 職種別



## IV.今まで臨床研究に携わったことがありますか?

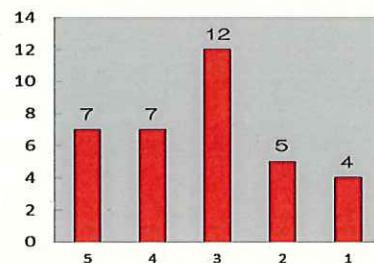


## II.内容は期待していたものでしたか? 5段階評価(5が最高)



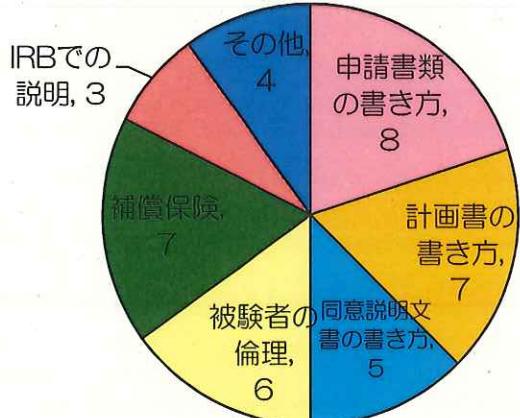
- 理由・自分が実際に携わっている臨床試験に比して、はるかにレベルの高い話題であった。  
・治験の将来的な動向がよく理解できた。  
・学生にはピンとくる内容ではなかった。  
・理解しやすい話し方だった。  
・臨床研究についての今後の方針性を知ることができた。  
・臨床試験の計画等の話を期待していた。  
・もっと具体的な話が聞けると思っていた。

## III.内容は理解できましたか? 5段階評価(5が最高)



- 理由・臨床研究の今後の方向性を考える役に立った。  
・今後の進むべき方向が良く理解できた。  
・国々の臨床研究に対する取組、考え方が理解できた。  
・内容がやや難しかった。  
・学生には理解が難しかった。

## V.研究に関わった事のある方で、困っていること、難しかったことは何ですか? (複数回答可)



### その他の意見

- 多くの書類や申請手続き、無作為割振りなど消費時間やエネルギーが非常に大きい。
- 他大学での審査済は書類審査のみにしてほしい。
- ちょっとした臨床的工夫についての研究に対しても非常にハードルの高い審査が必要になっているので「やる気」がそがれる。今後の軽減化に期待する。